

令和5年8月1日

報 道 資 料

「IT 国家エストニア」にて宇陀の中学生が アントレプレナーシップ教育を実体験！ さらにエストニア サーレマー市と 教育に関する基本合意書を締結しました。

宇陀市は、令和5年度より子どもたちのアントレプレナーシップを養い、国際的な視野を広げることを目的とし、世界最先端の IT 国家であり起業活動が盛んなエストニアとの交流を開始しました。ついては、この度、応募より選ばれた宇陀市内の10名の中学生が10日間の日程でエストニアへ短期留学し、アントレプレナーシップやディベートをメインとした宇陀のオリジナル短期集中プログラム授業等に参加しました。

また、エストニアのサーレマー市と、教育分野を柱とした積極的な交流と協力を展開する基本合意書を締結しました。エストニアとの連携を通じて、アントレプレナーシップ教育に力を入れるとともに、エストニアとの交流による相互理解の推進及び地域の活性化を進めます。なお、エストニアと連携し、アントレプレナーシップ教育に係るプログラムを実施するのは、国内の自治体において他に例がない取組みです。（※在エストニア日本国大使館への確認による）

今回の短期留学について、以下の通り報告会を開催しますので、是非この機会にご参加ください。

アントレプレナーシップとは

起業家精神と訳されることが多く、起業家を育てるためと誤解されがちだが、チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力等を養い、新しいことを創造し挑戦する姿勢であり、あらゆる職業で求められるもの。

記

■ 基本合意書の締結〈別紙1参照〉

日 時 令和5年7月26日（水） 13時00分（現地時間）
場 所 エストニア サーレマー市庁舎
締結機関 宇陀市・サーレマー市

■ 短期留学の報告（速報）〈別紙2参照〉

派遣人数 10名 ※宇陀市内在住で、宇陀市内各中学校の生徒
派遣期間 令和5年7月22日（土）～令和5年7月31日（7泊10日）
派 遣 先 エストニア サーレマー市及び首都タリン

■ アントレプレナーシップ短期留学報告会〈別紙3参照〉

日 時 令和5年9月3日（日） 14時30分から
場 所 宇陀市室生振興センター
参 加 費 無料
参加申込 参加申込フォームもしくはFAX

■ 問合せ先

宇陀市 市長公室行政経営課 担当：宮軒・水野
TEL：0745-82-3632 E-mail：g-keiei@city.uda.lg.jp

宇陀市とサーレマー市は、両市の交流の発展を増進させるため、友好的な協議を経て、2023年7月26日に正式に基本合意書を締結することに合意しました。双方は、平等互惠の原則に基づき、教育分野における交流を柱として、観光や文化などの分野においても、積極的に交流と協力を展開することとなりました。

引き続き、エストニアと連携したアントレプレナーシップ教育に力を入れていきます。

◆基本合意締結式

日時 令和5年7月26日（水）13時00分（現地時間）

場所 エストニア サーレマー市庁舎

締結機関 宇陀市・サーレマー市

内容

●来賓挨拶

・在エストニア日本国大使 特命全権大使 松村之彦氏

・サーレマー高校 校長 Ivo Viisak氏

●両市の紹介動画放映

●サーレマー市長 MikkTuisk氏 挨拶

●宇陀市長 金剛一智氏 挨拶

●署名交換

●市章交換

●贈呈品授与



宇陀市長 金剛一智氏（右）とサーレマー市長 MikkTuisk氏（左）

当日の様子はこちらからご覧になれます。 ※開始時間は8分頃からとなっています。

<https://www.youtube.com/watch?v=CFCSFYo7vug>



締結式には子どもたちも参加



在エストニア日本国大使 特命全権大使 松村之彦氏の来賓挨拶

**Basic agreement on international partnership and collaboration
between Uda City, Nara Prefecture in Japan and
Saaremaa Municipality in the Republic of Estonia**

Uda City, Nara Prefecture, Japan and Saaremaa Municipality, Republic of Estonia have agreed to formally conclude a basic agreement on July 26, 2023 after effective consultations to enhance the development of exchanges between the two cities.

Based on the principle of equality and mutual benefit, both sides will actively develop collaborative relations and cooperation in fields such as tourism culture, with exchanges in the field of education as the pillar.

This Agreement shall be prepared in English, Japanese and Estonian, and after being signed by both parties, one copy shall be retained by each party.

Agreements have the same force and effect, the English version being important.

This agreement shall take effect from the date of signing, and thereafter, if either party wishes to end the relationship, the method for it shall be determined through consultation between the two parties.

Mayor of Uda City,
Nara Prefecture, Japan

Mayor of Saaremaa Municipality,
Republic of Estonia

金剛一智

[Handwritten signature]



July 26, 2023

Saaremaa Municipality, Republic of Estonia



日本国奈良県宇陀市とエストニア共和国サーレマー市の
交流に関する基本合意書

日本国奈良県宇陀市とエストニア共和国サーレマー市は、両市の交流の発展を増進させるため、友好的な協議を経て、2023年7月26日に正式に基本合意書を締結することに合意した。

双方は、平等互恵の原則に基づき、教育分野における交流を柱として、観光や文化などの分野においても、積極的に交流と協力を展開する。

本合意書は英語、日本語とエストニア語により作成し、双方が署名した後、各々1通ずつ保管する。合意書は同等の効力を有し、その際英語版が重要である。

本合意書は署名当日より効力を生じるものとし、その後、どちらか一方が関係解消を望む場合の解消方法は双方の協議によって決定するものとする。

日本国奈良県

エストニア共和国

宇陀市長

サーレマー市長

金剛一智

M. Mäkelä



2023年7月26日

エストニア共和国サーレマー市



目 的

最先端のIT国家であり、起業活動が盛んなエストニアと交流する機会を宇陀市内の子どもたちを対象に提供し、子どもたちの国際的な視野を広げるとともに、起業家精神（チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力等）の育成を目指す。

エストニアの紹介

人口:約133.7万人 面積：4.5万km²

首都：タリン 言語：エストニア語



北ヨーロッパ、バルト三国では最も北に位置している。国土の半分以上が森林に覆われ、4分の1近くが自然保護区。オーガニック（有機）農業においてはヨーロッパ2位の大きさのオーガニック農地の面積割合を持っている。エストニアは、最先端のIT国家であり、IT教育以外にもキャリア教育や起業家教育にも力を入れており、その成果として、人口当たりのスタートアップ企業数がEU1位と起業が盛んな国。世界トップレベルの学力やヨーロッパで最も進んだデジタルヘルスの仕組みがある。

サーレマー市の紹介

人口：約32,200人 面積：2718km²

市長：Mikk Tuisk

市の行政の中心はクレサーレ。クレサーレには、バルト海交易の要衝として堅固に築かれたクレサーレ城が現存。サーレマーはリゾート地としても長い歴史を持ち、人口一人当たりのスパの数で世界で最も多いと言われている。また、きれいな空気、豊かな森、そして丘や山のない平坦な風景もサーレマーの魅力。



行 程

日 付	内 容		
7月22日（土）	午後	関西国際空港出発	
7月23日（日）	午前	ヘルシンキ乗継 エストニア到着	
	午後	サーレマー島到着	
7月24日（月）	}	「アントレプレナーシップ」や 「ディベート」をメインとした短期 集中プログラム授業 （宇陀の為のオリジナル授業）	オペラ鑑賞
7月25日（火）			
7月26日（水）			
7月27日（木）		海洋博物館見学・ロボット企業CLEVON（クレボン）見学	
7月28日（金）		アフタースクールVIMITA（ヴィヴィタ）で現地の子どもたちとワークショップ体験	
7月29日（土）		LIFT（リフト）99にて、今回の短期留学の振り返りの発表 Hektor Containar Hotel（ヘクターコンテナホテル）の見学	
7月30日（日）	午前中	旧市街地散策	
	午後	エストニア出発 ヘルシンキ乗継	
7月31日（月）	午後	関西国際空港到着	

サーレマー高校にて短期集中プログラム受講（7/24～26）

サーレマー高校は2021年9月開校。コアバリューは「思いやり」・「好奇心」・「共創」。学びのコンセプトとして、「生徒のニーズに基づいて将来のトレンドを考慮し、それによって生徒が将来必要とするスキルを開発すること」を基礎としている。また、建物の10%は、アートに充てなければならない法律があるため、天井にはサーレマー島原生の植物を利用した美しいデザインがある。プログラムはサーレマー市長の挨拶から始まり、サーレマー高校Ivo校長、サーレマー高校生徒会長、地元スタートアップ企業等によるアントレプレナーシップ教育を受講。また、サーレマー高校の生徒との交流を楽しんだ。



サーレマー市長MikkTuisk氏（左）、
サーレマー高校Ivo Visak校長（右）と記念撮影



サーレマー市長に、市長の仕事の内容などを質問



Ivo校長から、サーレマー高校の校舎案内と、バッグキャスティングによる将来を考えるワークショップ





サーレマー高校生徒会会長兼サーレマー市青少年評議会会長HelisLuks氏と、若者が学校と地域にどのように積極的に関わるかディスカッション。また、オンライン教育プラットフォームのスタートアップ企業Edumus CEO Maria Rah ä magi氏からは「問題と機会を繋ぎ合わせた起業ストーリー」を伺った。



Cultural Evening. サーレマー高校の生徒さんとお菓子の交換、折り紙、卓球などを通じて交流を楽しんだ

オペラ鑑賞(7/25)

滞在中に開催されていたSaaremaa Opera Festival (サーレマーオペラフェスティバル) に生徒たちも参加。



クレスラー城に特設されたオペラ会場で鑑賞

ロボット企業CLEVON見学 (7/27)

Clevon (クレボン) は、エストニアにある世界最先端の自律走行車の会社を見学。Clevonは、ロボット工学のエンジニアの育成を目的としたClevon Academy (クレボンアカデミー) を創設し、エストニアの大学と連携して学位を与えている。



実際に走る車とそれを操作している様子を見学し、エストニアの最先端技術にふれた

海洋博物館見学 (7/27)

船や水上飛行機など海に関するものを展示する海洋博物館を見学。アントレプレナーシップ教育の一環で、子どもたち自身が、来館者を増やすアイデアを出し、それを施設運営に反映している。



深海をイメージさせる雰囲気デザインされている博物館



来館者を増やすアイデアを出した生徒さんから直接話を伺う

アフタースクールVIVITA見学（7/28）

VIVITA（ヴィヴィタ）は、子どもたちが自分のアイデアをカタチにすることができる場所。作業スペースにはコンピューターに加え、3Dプリンターや様々な工具等がすべてプロ仕様で用意されている。

VIVITAでは、現地の同世代の学生さんと一緒に様々なワークショップを体験。今回、参加してくれた現地の学生さんの中には、子ども向けの商品やサービスを提供する起業家もいて、エストニアでは中学生でも起業している人がいるということに刺激を受けた。



プラスチックを使ったリサイクルワークショップ



和紙のドラゴンを作るテクノロジーワークショップ



椅子をデザインするデザインワークショップ



ワークショップ後には自動配送ロボがお菓子を届けに。スーパーに商品を注文するとロボが運んできてくれる。



スタートアップハブLIFT99にてプレゼン練習・発表（7/29）

スタートアップハブの創業者同士を繋げ、その成功を支援し、サポートする首都タリンのスタートアップハブ。多くの起業家を輩出したこの場所で、生徒たちは短期集中プログラムで感じたこと、宇陀市を良くするための案などをプレゼン発表した。



コミュニティマネージャーのRannar Parks氏からLIFT（リフト）99の説明を受ける



デジタルノマドワーカーが集うホテルHektorContainer Hotelの見学（7/29）



コンテナを再利用したホテル。世界各国のデジタルノマドワーカーとの交流も行った

旧市街地の散策（7/30）



帰国直前には世界遺産になっている旧市街を散策

宇陀市エストニアとの交流による人材育成事業 アントレプレナーシップ短期留学 報告会

宇陀市では、子どもたちのアントレプレナーシップ（チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力等を養い、新しいことを創造し挑戦する姿勢）を養い、国際的な視野を広げることを目的とし、世界最先端のIT国家であり起業活動が盛んなエストニアとの交流を開始しました。この度応募より選ばれた市内中学生10名を短期留学としてエストニアへ派遣しましたので、その報告会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。



2023年9月3日（日）14:30～16:30（受付14:00分～）

会場 宇陀室生振興センター（宇陀市室生大野1637）

定員 会場200名・オンライン（ZOOM）100名 先着順

会費 無料

※切：8月31日（木）17:00

◆アントレプレナーシップ短期留学のご報告

10日間（2023年7月22日～31日）の短期留学の内容や現地での様子、また今回サーレマー市と締結した教育に関する基本合意書について報告します。

◆派遣中学生によるプレゼン発表

短期留学に参加した中学生がエストニアで学んだこと、体験したこと、今後どのように活かしていきたいか等プレゼン発表します！

◆講評・パネルディスカッション

- ・西南学院大学 教授 宮原哲氏
- ・Next Innovation OÜ CEO 熊谷宏人氏
- ・宇陀市長 金剛一智



主な
内容

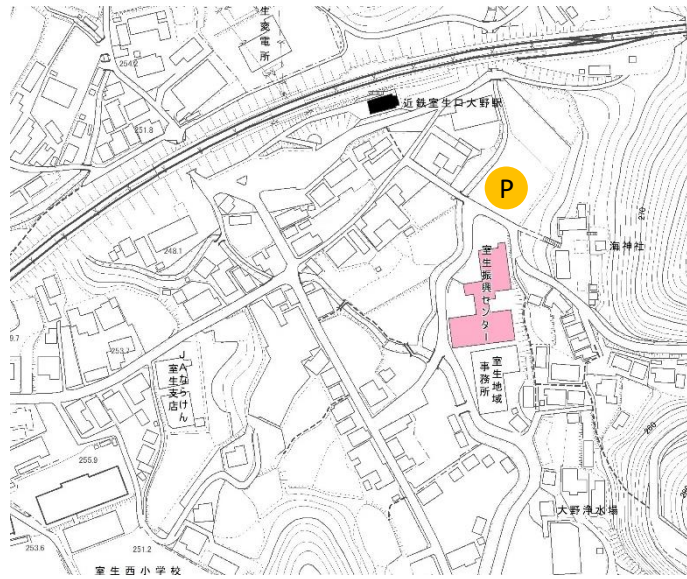
主催 宇陀市 **協力**：サーレマー市・サーレマー高校

お問合せ・お申込み先 宇陀市市長公室行政経営課
Tel：0745-82-3632 Fax：0745-82-3900 メール：g-keiei@city.uda.lg.jp



Saaremaa
Gümnaasium

榛原中学校	2年	石井	大智さん
榛原中学校	3年	井戸家	颯斗さん
榛原中学校	2年	大澤	正宗さん
榛原中学校	3年	桶谷	和乎さん
室生中学校	2年	九門	芳七莉さん
榛原中学校	2年	幸田	せなさん
榛原中学校	2年	福山	心之輔さん
榛原中学校	2年	水町	円さん
菟田野中学校	3年	山田	一葉さん
室生中学校	2年	山村	七海さん (五十音順)



講評者プロフィール

宮原 哲氏

(西南学院大学外国語学部外国語学科教授)
1955年福岡県生まれ。西南学院大学文学部外国語学科英語専攻卒。ペンシルベニア州立ウエスト・チェスター大学コミュニケーション学科助教授を経て、現職。

熊谷 宏人氏

(Next Innovation OÜ CEO)
1997年東京都生まれ。幼少期を東京都と米国イリノイ州で過ごす。タリン工科大学ITカレッジのサイバーセキュリティ専攻に入学。2018年3月にエストニアにてNext Innovation OÜを起業。

◆電車をご利用の方
近鉄大阪線室生口大野駅下車徒歩3分

◆お車をご利用の方
○名阪国道小倉インターからやまなみロードを南下、国道165号を榛原方面へ室生寺入口交差点左折、大野寺方面へ約2分(室生地域事務所入口へ)
○榛原方面から国道165号を名張方面へ室生寺入口交差点右折、大野寺方面へ約2分(室生地域事務所入口へ)

参加申込

8月31日(木) 17時までに、参加申込フォームまたはFAXにてお申込みください。【FAX】 0745-82-3900

参加申込書	ふりがな			 参加申込みフォームからお申込み可能。 こちら
	代表者お名前			
	代表者お電話番号			
	E-mail		参加人数	人
	参加方法	<input type="checkbox"/> 会場(200名) <input type="checkbox"/> オンライン(100名) 先着順		
	お住まい	<input type="checkbox"/> 宇陀市内在住 <input type="checkbox"/> 奈良県内在住 <input type="checkbox"/> 奈良県外在住		
	属性	<input type="checkbox"/> 派遣生徒の保護者・親族 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 教育関係 <input type="checkbox"/> 行政関係 <input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 報道関係 <input type="checkbox"/> その他()		
	(保護者・親族・一般以外) 所属名 ※任意	※団体名・企業名等		
	今回の報告会を知ったきっかけ	<input type="checkbox"/> 宇陀市広報誌 <input type="checkbox"/> 宇陀市ホームページ <input type="checkbox"/> 新聞・報道 <input type="checkbox"/> 知人からの紹介 <input type="checkbox"/> その他()		

※ご提出いただいた個人情報は、報告会開催に必要と思われる連絡にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。

お問合せ先 宇陀市市長公室行政経営課 (3階) 【TEL】 0745-82-3632